

尼崎市教育委員会 8月定例会 議事録

1 開会及び閉会の日時

平成28年8月22日 午後4時06分～午後5時50分

2 出席委員及び欠席委員

出席委員 教育長	徳田耕造
教育長職務代理者	濱田英世
委員	仲島正教
委員	磯田雅司
委員	徳山育弘

3 出席した事務局職員

教育次長	高見善巳
教育次長	西川嘉彦
管理部長	尾田勝重
学校運営部長	梅山耕一郎
学校教育部長	平山直樹
社会教育部長	舟本康弘
職員課長	益田善行
学務課長	高木健司
学校教育課長	高橋利浩
政策課長	立石孝裕

日程第1 議事録の承認

日程第2 議事

- (1) 議案第58号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について (継続)
- (2) 議案第65号 平成28年度尼崎市一般会計教育関係補正予算について
- (3) 議案第66号 尼崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則について
- (4) 議案第67号 職員の人事について
- (5) 議案第68号 平成29年度使用尼崎市立学校教科用図書の採択について

日程第3 教育長の報告と委員協議

午後4時06分、教育長は開会を宣した。

徳田教育長 日程第2「議事」の「議案第65号 平成28年度尼崎市一般会計教育関係補正予算について」は、会議規則第6条の2第1項第2号、すなわち『教育予算その他議会の議決を経るべき議案についての意見の申出に関する事件』に該当するため、公開しないことが適当であると考えますが、いかがでしょうか。

教育委員 異議なし

徳田教育長 異議なしと認めます。
よって、「議案第65号」は、公開しないことと決しました。

徳田教育長 また、「議案第67号 職員の人事について」は、会議規則第6条の2第1項第1号、すなわち「教育委員会に属する職員の任免その他の身分取扱に関する事件」に該当するため、公開しないことが適当であると考えますが、いかがでしょうか。

教育委員 異議なし

徳田教育長 異議なしと認めます。
よって、「議案第67号」は、公開しないことと決しました。
なお、公開しないことと決しました案件については、日程第3の「教育長の報告と委員協議」の後に審議することといたします。

徳田教育長 それでは、これより日程に入ります。
日程第1の「議事録の承認」について、報告を求めます。

管理部長 7月定例会議事録につきましては、先般ご送付いたしておりますとおりでございます。よろしくお願いいたします。

徳田教育長 報告は終わりました。報告内容に質疑はありませんか。

徳田教育長 質疑がないようですので、これよりお諮りいたします。
7月定例会議事録を、報告のとおり承認することに異議ございませんか。

教育委員 異議なし

徳田教育長 異議なしと認めます。
よって、議事録は報告のとおり承認することにいたします。

徳田教育長 次に、日程第2の「議事」に移ります。
まず、前回採決を保留しておりました「議案第58号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」を議題とします。議案内容につきましては、前回説明のとおりです。今回は、前回質疑のあった「まちづくりに関する意識調査（アンケート）」について説明を求めます。政策課長。

政策課長 施策評価の市民アンケートについて、説明が求められたということで出席させていただきました。よろしくお願いいたします。政策課の所管する事務の一つに、尼崎市総合計画の策定と進捗を計る担当があり、平成25年の現総合計画の策定以降、市民の皆様へ総合計画の周知とあわせて、進捗度を計るためにアンケートを年に1回お願い

しております。本市総合計画で掲げる将来の目標像「4つのありたいまち」に対し、学校教育、生涯教育の他にも、地域コミュニティや地域保健、都市基盤など20の施策や分野で取り組んでいく方向性を示しており、それぞれの施策に対して、方向性や進み具合を確認するために、重要度や満足度という設問でお聞きしています。とかく市役所の仕事は計画を作ったら終わりと揶揄されることが多いのですが、本市ではこの総合計画の実行性を持たすためにも、各所管課が取り組んだ一年間の業務実績や成果、課題を各所管課が振り返る際に、この市民意識調査を含めて、市長自らが施策の優先度を評価し、次年度以降の予算編成に繋げる「施策評価」を実施しています。その施策評価に用いるアンケートは市民の年代別人口を念頭に、回収率が概ねそれぞれの人口比にあうよう計算の上、アンケート用紙を送付、回収しています。年によって違いますが、アンケート用紙は1,500から2,500通お送りし、本市のアンケート回収率は約2.5～3割ですので、500件程度の回答をもとに分析しております。統計学上、1万人以上の母集団に対する必要なサンプルは5%内の誤差内で調査する場合、370～380人のサンプルを集めればよいことから、本市でも400通以上は回収できるよう、予算を勘案しながら対象者数を絞りこんでおります。今回のアンケート結果では学校教育に関しましては、満足度は平成25年は19位で2.71ポイント、26年は19位で2.82ポイント、27年は20位で2.78ポイントと推移しています。昨年度との比較では、「普通」が減少し、満足、どちらかといえば満足が増えている一方で、どちらかといえば不満足、不満足もそれを上回って増加したため、0.04ポイント下がっております。これは、重要度という期待があまりに高いため、こうした結果に繋がっているのかも知れませんが、市長の実感として、例えば私立幼稚園での車座集会で、保護者の方々から学校教育に関する多くの希望や疑問が寄せられたものの、本市で既に取り組んでいる内容であることを伝えると、「全然知らなかった」「初めて聞いた」という声が聞かれたそうです。これは、本市のPR不足だったのではないかとということで、これを教育委員会の責任にするのではなく、市長部局が積極的に発信していこうと、今年度から月一回の市長の定例記者会見では、教育委員会の協力のもと、「教育」に関する情報を必ず1つは発信することにし、市政記者の対応をするシティプロモーション部が市長より命を受けたところです。先日もリオ・オリンピックにあわせてブラジル料理が給食に振る舞われたという記事があったところです。あわせて、私達の反省としましては、そもそも20の施策の重要度、満足度を市民の皆さんにお聞きしているのは、施策の優先順位を決める根拠にできないかと取り入れたものであります。平成15年から本格的な行革を進めてきた本市では、余裕のある事業はほぼなく、どれも優先すべき事業ではありますが、社会補償費の増など、将来の負担を考えるとさらに市の財政負担の圧縮が求められてくるなかで、「あれも、これも」ではなく「あれか、これか」を判断するために、20の施策の中で優先順位をつけようと趣旨で市民意識調査を取り入れました。ところが、この方法では、1番目の施策もあれば必ず最下位の施策も現れます。施策評価は、施策の重要度や満足度を計ることを目的としており、特に順位については必ずしも焦点ではないことを踏まえて、この点につきましては見直してまいりたいと考えております。また、今年度後半からは次期総合計画の策定に着手してまいりますことから、市民意見調査の取り扱いについて、他都市の事例を参考に検討を加え

たいと考えております。説明は以上でございます。

徳田教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

仲島委員 統計学上はきちんと成立しており、また順位を付ける必要はないと考えているということだったので安心した。

濱田委員 市長部局の評価表には順位が記載されているのか。

政策課長 今年度の評価表には掲載いたします。現在の尼崎市総合計画が平成 29 年度までとなっておりますので、平成 30 年度以降の尼崎市総合計画を策定する時に、評価表の内容についても検討していきます。

仲島委員 数字は一人歩きすることも多いので、順位をつける時は注意しないといけない。本来であれば今年度分から順位を掲載してほしくはないが、平成 30 年度以降の総合計画の策定期間に修正するというのであれば、今年度の掲載はやむを得ないと思う。

濱田委員 簡単なアンケートで評価されてしまうのはどうかと思う。また、今後より改善していくために、内部資料として順位を付けて、分析に活用することはいいと思うが、その順位を公にすることで、市のマイナスイメージを付けてしまうことはシティプロモーションとしてどうかと思う。

徳田教育長 平成 29 年度の評価表からは順位を外すことができるのか。

政策課長 外すことを考えていますが、現時点では確定ではありません。

徳田教育長 他に質疑はございませんか。

徳田教育長 質疑もないようですので、これまでの審議により、アンケートの実施方法につきましては、来年度に向けて検討いただけるとの説明であり、また従前よりこのアンケートに基づいている「3 市民意識調査（市民評価）」を掲載して教育委員会評価表を公表していることから、今回は市民評価を掲載して公表することでいかがでしょうか。

教育委員 異議なし

徳田教育長 それでは、これより採決に入ります。
お諮りいたします。
「議案第 58 号」を原案のとおり可決することに異議ございませんか。

教育委員 異議なし

徳田教育長 異議なしと認めます。
よって、「議案第58号」は原案のとおり可決いたしました。

徳田教育長 次に、「議案第66号 尼崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」を議題とします。
提案理由の説明を求めます。学務課長。

学務課長 議案第66号「尼崎市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」ご説明申し上げます。それでは、お手元の資料33ページの議案説明資料に沿ってご説明させていただきます。まず、1の「改正理由」でございますが、尼崎市立幼稚園教育振興プログラムに基づく市立幼稚園の再編等に伴う所要の整備を行うものでございます。次に、2の「主な改正内容」でございますが、平成24年8月に策定した教育振興プログラムに基づく市立幼稚園の再編に伴い、平成29年度末日をもって廃園する大庄・立花東・武庫北幼稚園の暫定園3園においては、平成28年度の新4歳児の募集を行わないことから、当該各園における4歳児の定数を各園30人ずつを園則別表にて規定する収容定員及び利用定員から削減するものでございます。次に、3の「施行期日」につきましては、平成29年4月1日から施行するものでございますが、来月9月9日より平成29年度向けの園児募集を行う予定とさせていただいております関係上、本委員会へ提案させていただくものでございます。
以上で、議案第66号についての説明を終わらせていただきます。よろしくご審議たまわりますよう、お願い申し上げます。

徳田教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

濱田委員 9月9日より募集を開始して、結果が分かるのはいつか。

学務課長 入園募集案内は9月9日から開始いたしますが、応募期間は9月30日から10月6日までで、土曜日・日曜日を含む7日間行います。定員を超える応募があった場合は抽選を行います。定員に満たなかった場合は、ホームページにおいて随時募集を行います。

濱田委員 応募期間が、土曜日・日曜日を含む7日間というのは、日数が少ないですね。

学務課長 応募期間が10月の1週目ということが、すでに市民の皆様にも定着しているようで、応募開始から2～3日の間に応募が集中しています。私立幼稚園を希望していた方が希望が叶わなかったことで、近くの公立幼稚園を受けることもありますので、その関係もあって期間が短くなっております。

磯田委員 園田地区で、幼稚園教育振興プログラムに沿う幼稚園があったと思うが、どうか。

学務課長 園和幼稚園が該当いたします。平成 27 年度の応募が定員に満たなかったため、今年度の応募状況によって、来年度の園児募集を停止する可能性があります。

徳田教育長 他に質疑はございませんか。

徳田教育長 質疑がないようですので、これより採決に入ります。
お諮りいたします。
「議案第 66 号」を、原案のとおり可決することに異議ございませんか。

教育委員 異議なし

徳田教育長 異議なしと認めます。
よって、「議案第 66 号」は原案のとおり可決いたしました。

徳田教育長 次に、「議案第 68 号 平成 29 年度使用尼崎市立学校教科用図書の採択について」を議題とします。
提案理由の説明を求めます。学校教育課長。

学校教育課長 それでは、「議案第 68 号 平成 29 年度使用尼崎市立学校教科用図書の採択について」をご説明させていただきます。今回は、7 月の教育委員会で採択を延期しておりました、市立高等学校及び市立尼崎養護学校高等部で使用する教科書について報告いたします。
資料は、各高等学校に設置した選定委員会から申請された教科書の一覧となっております。それでは、1 ページをご覧ください。高等学校の教科書の採択に関しては、7 月に採択を行っていただいた義務教育諸学校と同様、5 月の教育委員会において承認された基本方針に基づき選定を進めてまいりました。枠内が基本方針となっております。採択については 7 月を予定しており、教科書発行者による不適切な事例についても市独自で調査を行い、問題がなかったことを確認しておりましたが、その後、7 月 6 日の文部科学省からの通知を受け、文部科学省が高等学校の教科書採択に係る不適切な事案を調査中であったこと、採択期間が 1 カ月延期されたことを受け、本市の採択も万全を期すため、調査結果が明らかになったのち行うこととし、8 月に延期していたところでございます。今回、文部科学省の調査において、市独自の調査と同様、問題となるような事案がなかったことを確認できたことから、高等学校の教科書採択を教育委員会に申請しております。資料の 2 ページからが尼崎高等学校、6 ページからが尼崎双星高等学校、13 ページからが琴ノ浦高等学校、16 ページから最後までが尼崎養護学校高等部となっております。各校ごとに『選定方針』を設定し、教育課程に最も適切な教科書を選定しております。それぞれの学校の教育課程については、1 ページ右にまとめておりますのでご覧ください。
では、各校が申請した教科書のうち、特徴的なものを中心にご説明させていただきます。

ます。2 ページをお開きください。尼崎高等学校が、申請している教科書の一覧です。上段には『選定方針』、その下の一覧表は、学年ごと、教科・種目ごとに記載しております。尼崎高校は、選定方針として「1 本校の教育課程を実施するにあたり、標準的な内容から発展的な内容を含み、現代社会の進歩にも対応したものを選ぶ」「2 進学希望が多い生徒の実態を踏まえ、進学指導に適した内容の教科書を選定する」となっており、その特徴は進学指導に対応する選定でございます。2 ページのNo. 1 および 2 をご覧ください。筑摩書房の『精選国語総合 現代文編改訂版』『古典編改訂版』は 1 年全員が国語の授業で使用します。選定理由は「総合的な国語力を育成するために適切な教材がバランスよく豊富におさめられており、定評のある教材にとどまらず、現代の著作も採録されており、幅広い学習が可能」となっております。その特徴として「現代文と古典が別々の冊子に分かれており、現代文、古典ともに豊富な教材量で進学希望の生徒に対応することが可能」と思われます。同じくNo. 4 をご覧ください。実教出版の『最新 現代社会 新訂版』は、選定理由として「本文で概観を把握させ、注釈や図表で高度な内容を補足して理解を深める整理のされ方が、学習しやすく適切である。さらに単元ごとにデータを駆使したテーマ学習が設けられており、学習を深めることができる」となっております。特徴としては、単元末のテーマ学習により、資料の読み取りなど活用力や、思考力の育成ができると思われます。以上で尼崎高校の説明を終わります。

続きまして 6 ページをお開きください。尼崎双星高等学校が、申請している教科書の一覧です。尼崎双星高校は選定方針として、「1 学習指導要領の趣旨に従い、本校における生徒の興味・関心・意欲・適性・能力等を十分考慮し、教育課程上最適であるものを選定する」「2 各教科ごとに教科書の記述内容の研究・調査を実施し、さらに地域社会等の要望を考慮し、総合的見地から選定する」となっております。尼崎双星高校の最大の特徴は、普通科、商業学科、ものづくり機械科、電気情報科があることでもあります。ものづくりのまち、工業や商業の町としても、地域社会等からの期待も高く、専門学科における基礎技術の育成も求められています。では、普通科の教科書についてご説明いたします。6 ページの No. 1 をご覧ください。国語では教育出版の「国語総合」を選んでおります。選定理由は「新鮮な評論と格調高い文学作品が充実し、大学入試出題頻度の高い著者の作品も掲載されている。現代文・古文・漢文の関連性が重視されており、学習効果が高まる」となっております。先ほど市立尼崎高校では、現代文と古典が 2 冊に分かれておりましたが、尼崎双星高校では、現代文と古典の内容が 1 冊にまとめられた教科書を選んでおります。専門学科の生徒など、さまざまな進路希望を持つ生徒が学習する尼崎双星高校では、生徒の多様な興味・関心・意欲・適性・能力等を考慮して、適切な量の教科書を選定しているものと思われます。同じくNo. 2 をご覧ください。東京書籍の『現代社会』を選んでおります。選定理由として「現代社会の問題点と課題について、理解を深めるために適した内容といえる。図表やグラフなども多くあり、注釈なども本文の補足として十分である」となっております。その特徴としては、「基本的な内容が整理され適当な情報量となっている」と思われます。続いて専門学科の教科書を説明いたします。7 ページをご覧ください。No. 16 の『工業技術基礎』は、ものづくり機械科の 1 年生が履修します。選定理由は、

「工業全般に関わる基礎的な内容が見やすく書かれており、基礎実習導入の興味・意識づけに適した内容である。なお、平成 29 年度使用教科書目録に登載されている「工業技術基礎」の教科書は本書のみ」となっております。No. 24・25 をご覧ください。『電気基礎』は、電気情報科の 1 年生が履修します。選定理由としては、「節ごとに「学習のポイント」を記し、各自の理解度を確認できるようにしている。また、演習を重視し、本文中の例題だけでなく、節末と章末に問題を豊富に取り入れ、各自の理解度が深められる」となっております。次に、No. 27 と 28 をご覧ください。どちらも商業科の生徒が使用する教科書です。No. 27 の「ビジネス基礎 新訂版」は、選定理由は、「専門用語の意味が正確にわかりやすく、高校生に理解しやすい文章となっている。文章を中心に構成し、挿絵や図解、グラフなどが明確に区分されている」こととなっております。また、No. 28 の「新簿記 新訂版」は、「初めて簿記を学ぶ生徒にとって、簿記原理が理解されやすいように工夫されている。また、簿記博士からのアドバイスが挿入されており、困難点の理解に役立つ」となっております。以上で尼崎双星高校の説明を終わります。

続きまして 13 ページをお開きください。琴ノ浦高等学校が、申請している教科書の一覧です。琴ノ浦高校は選定方針として、「1 本校生徒の能力に応じた内容であること」「2 豊富な資料と解説が付帯し、文章等分かりやすい構成であること」となっております。定時制であります琴ノ浦高校の学習におきましては、「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る」ことに重点を置き、教科書も「わかりやすさ」に重点を置いて選んでおります。13 ページの No. 1 をご覧ください。国語の教科書です。1 年生と 2 年生への継続使用となっております、大修館書店の「新編 国語総合 改訂版」は、選定理由は「教材の内容が豊富であり、読みやすいものから定番教材まで充実している。古典分野は、基本的な事柄が丁寧に解説されており、生徒にとって取り組みやすいものとなっている」ことから選定されています。No. 5 をご覧ください。公民の教科書です。第一学習社の「高等学校 改訂版 新現代社会」です。選定理由は「内容が体系づけられている上、文章が平易であり、ルビも多く用いられており、本校生徒の理解の手助けになる。また、資料・図・写真等も豊富である」ことから選ばれております。なお、琴ノ浦高校は、2 年生より「普通科系列」「商業系列」「工業機械系列」「工業電気系列」に分かれますので、専門学科の教科書も使用いたします。以上で琴ノ浦高校の説明を終わります。

最後に、尼崎養護学校高等部の教科書について説明いたします。16 ページをお開きください。尼崎養護学校高等部は、肢体不自由の障害をもつ生徒が学習しております。教科書に関しましても、他の高等学校と同様に「検定教科書」を使用することになります。16 ページと 17 ページが、その教科書の一覧となります。しかし、選定方針にあるように、「年々重度・重複障害を有する生徒が増加する傾向にある」ことから、教育課程をⅠ～Ⅲに分け、知的障害に対応した教科書として「一般図書」も選定しております。選定方針としては、2 の後半部分「学校教育法附則第 9 条等の教科用図書は、特にわかりやすく、生活経験や興味に密着したものに重点をおき、内容、順序及び分量が適当であり、他の教科との関連にも留意されているもの」、3「表現が明確、平易であり、紙質・装丁・印刷の良好であるもの」となっております。20 ページの No. 17

をご覧ください。旺文社が発行している『楽しくはじめる児童英検ブロンズ』（1, 2年英語）は、「日常生活につかえる英語を学ぶことができ、また、問題も載っている。CDでネイティブな英語を聞くことにより、英検に役立てることができる。すべて終わると表彰状をもらう事ができ達成感もある」ことから選ばれております。同じく、21ページのNo. 25をご覧ください。永岡書店が発行している『キッチンおもしろ実験室』（3年家庭理科）です。「身近なもので簡単な実験ができ、それぞれわかりやすい説明になっている。学校で学んだことを家でも復習でき、その実験が実際の料理などにも応用できる」となっており、生活と密着しての学習が展開できます。いずれも、日常生活での関連が図られた図書となっております。

以上で高等学校用の教科書として選定されたものについての説明を終わります。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

徳田教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 選定する時は、各学校の先生が使いたい教科書の希望を出すのか。

学校教育課長 各学校で教科書選定委員会を設置して、教科書を選定します。その後、教育委員会において諮ることとなります。

磯田委員 選定委員の名簿を提出してもらうことは可能か。

学校教育課長 採択期間が過ぎましたら提出可能です。

磯田委員 最終的に教育委員会で諮るので、当然のことながら我々委員には責任がある。どのような方々によって選ばれた教科書なのか知っておく必要があるのではないかと思う。

学校教育課長 外部に公表することはできないが、お諮りいただくための内部資料として提供致します。

徳山委員 選定している教科書によって掲載されている物語が違うが、それは各学校の判断なのか。

仲島委員 実際に教科書を見ていると、各学校の生徒の特色に合わせて選んでいると感じる。

濱田委員 内容のレベルを上げて選んでいる教科書はあるのか。

学校教育課長 特徴的なものをご説明するのは現時点では難しいですが、今年度、教科書の検定が行われていることから、同じ出版社の教科書を選んでいても内容が変わっております。

濱田委員 特徴的なものが分かれば、また教えてください。

- 磯田委員 普通科だけでも、教員同士の情報交換ができるように、教科書を統一することはできないのか。
- 学校教育課長 各学校が子どもたちの適性や独自性を取り入れた教科書を選んでいるので、統一することは難しいと思います。
- 仲島委員 高校は教科書を購入することになると思うが、1冊はいくらぐらいなのか。
- 学校教育課長 通常の教科書では、1冊あたり1,000円程度ですが、専門的な教科書になると2,000円程度です。
- 徳田教育長 他に質疑はございませんか。
- 徳田教育長 質疑がないようですので、これより採決に入ります。
お諮りいたします。
「議案第68号」を、原案のとおり可決することに異議ございませんか。
- 教育委員 異議なし
- 徳田教育長 異議なしと認めます。
よって、「議案第68号」は原案のとおり可決いたしました。
- 徳田教育長 次に、日程第3「教育長の報告と委員協議」に移ります。報告を求めます。
- 管理部長 教育委員会8月定例会報告事項について、平成28年7月26日から本日8月22日までの主要行事および9月の主要行事予定を報告します。
(総務関係)
7/29 文教委員会(初協議会)
8/3 第8回政策推進会議
(平成28年度普通交付税及び臨時財政対策債の概要について ほか)
8/5 阪神7市1町教育委員会連合会総会・研修会(猪名川町)
平成27年度決算審査
8/19 第9回政策推進会議
(平成28年度施策評価結果(平成27年度)について、平成27年度決算の概要(決算説明資料)について ほか)
8/22 教育委員会8月定例会

(学校教育関係)
8/2 市長表敬訪問(市尼高 全国高校野球大会出場報告)
8/9 市立尼崎高校 全国高校野球選手権大会第1試合(対 八戸学院光星)

8/11～17 節電対策としての市立学校・園原則閉鎖
(社会教育関係)

8/2～11 学校プール開放支援事業
(杭瀬小・上坂部小・浜田小・園田小・難波小・大島小)

(9月主要行事予定表)

8/23 全県教育長研修会
9/1 平成28年度尼崎市防災総合訓練(図上訓練)
9/2 文教委員会 現場視察
9/5 第10回政策推進会議
9/12～10/5 9月市議会定例会
9/12 本会議(提案理由説明等)
9/13～16 本会議(一般質問)
9/21, 23, 26 決算特別委員会
9/28～30 常任委員会
10/5 本会議(委員長報告、採決)
9/20 第11回政策推進会議
9/26 教育委員会9月定例会
報告は以上です。

徳田教育長 報告は終わりました。報告内容に質疑はありませんか。

徳山委員 8月5日開催の阪神7市1町教育委員会連合会総会・研修会は、来年度・再来年度は本市が開催市になるということであったが、教育委員会で詳細を決めていくことになるのか。

徳田教育長 教育委員のご意見をうかがいながら、そのご意見に沿って事務局で開催案内の(案)を作成し、また教育委員会内で早めに報告してもらいたい。

濱田委員 8月11日～17日に学校・園を閉鎖して実施した節電について、節電の効果や学校現場からの声があれば、また教えてほしい。
また、教育振興基金事業の「英語ホップ・ステップ・ジャンプ事業」の実施状況等を教えてほしい。

学校教育部長 ホップ(英検チャレンジ事業)は10月に実施予定です。ステップ(英語キャンプ事業)とジャンプ(海外語学研修派遣補助事業)については、8月に実施いたしましたので、ホップの実施状況を含めまして、後日まとめてご報告させていただきます。

徳田教育長 同じ教育振興基金事業の「音楽のまち尼崎事業」も併せて報告してもらいたい。

徳田教育長 他に質疑はございませんか。

徳田教育長 質疑がないようですので、教育長からの報告を終わります。

徳田教育長 次に、日程第2「議事」に移ります。ここからは非公開といたします。

~~~~~以下 議事の概要は非公開とする~~~~~

徳田教育長 以上を以って、本日の日程は全部終了いたしました。  
これもちまして、尼崎市教育委員会8月定例会を閉会といたします。

(閉会 午後5時50分)

尼崎市教育委員会8月定例会において、以上のとおり議事が行われたことを記録します。